

取扱説明書 NS-EX697VP
220万画素
EX-SDI ワンケーブルボックスカメラ

屋内用



※バリフォーカルレンズ別売

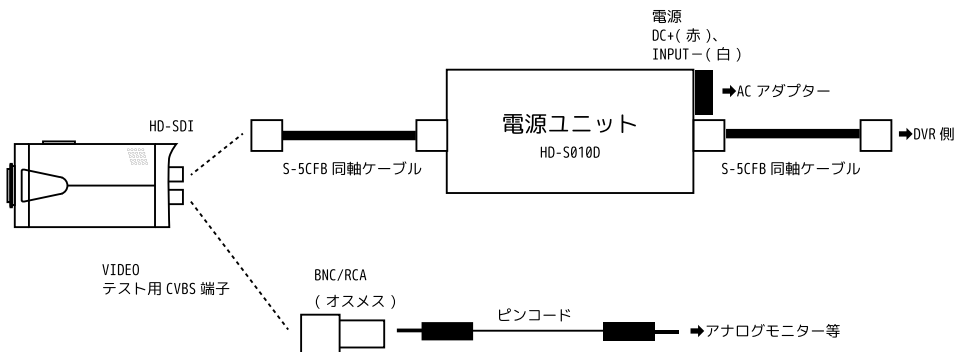
3. 付属品と配線例

付属品

- カメラ本体（※レンズは別売になります。）
- 説明書（本紙）
- マウントリング
- 六角レンチ
- レンズ用端子（弊社のレンズには必要ありません。）

配線例

(HD-S010D を使用)



1.EX-SDI で出荷しております。

本製品は、EX-SDI で出荷しております。HD-SDI カメラレシーバーをご使用の場合、VIDEO 端子にアナログ端子（ピンコード）を接続して設定変更してください。（DVR によってはアナログ映像が映らない場合がありますので、その時は TV 等の外部入力端子に接続してください。）メニューを開きます。

➡システム ※<CVBS> は、絶対に「オン」のまま使用してください。※

➡「SDI SEL.」より「EX-SDI」を選択。次頁に移ります。

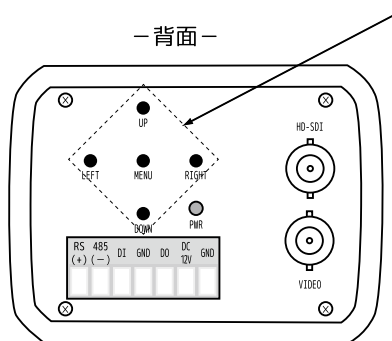
➡「HD-SDI」と「EX-SDI」の内、「HD-SDI」を選択してください。メニュー表示が消え HD-SDI に変更されます。

※リセットをすると HD-SDI から EX-SDI に変わり、映らなくなる可能性があります。

2. 目次

1.	EX-SDI で出荷しております	2
2.	目次	2
3.	付属品と配線例	3
4.	各部名称と機能、設置方法	4
5.	設定画面	5
- 1	ENVIRON.	5
- 2	レンズ	6
- 3	フォーカス調整	6
- 4	露光	6
- 5	逆光補正	6
- 6	デイ&ナイト	7
- 7	ホワイトバランス	7
- 8	デジタルノイズ除去	7
- 9	イメージ	8
-10	モーション	11
-11	システム	12

4. 各部名称と機能、設置方法



設定ボタン：●ボタンを押してメニュー画面の設定操作を行います。

MENU：「☞」表記がある場合や、決定時に押します。

LEFT&RIGHT：メニュー画面時、左右に移動して項目を変更できます。

UP&DOWN：数値の上げ下げができます。

PWR：メニュー画面時、上下に移動します。

映像出力端子：電源 LED ランプです。電源 ON 時に点灯します。

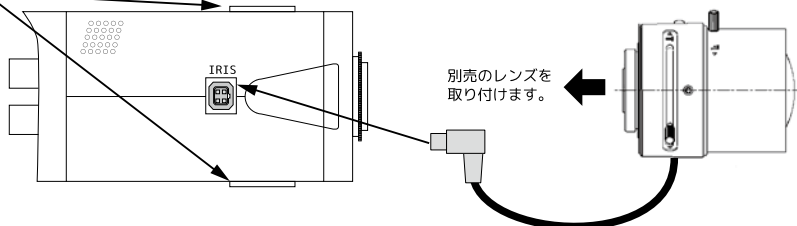
HD-SDI (EX)：映像端子 (BNC) を接続します。

VIDEO：フルハイビジョン仕様のモニターやレコーダーに接続します。
ワンケーブル受信機 (HD-S010D/HD-S040D/HD-S080D)
と接続します。

設置時の確認用などにアナログ仕様のモニターに接続します。


—側面—

別売の取付金具を
上下のどちらかに
固定します。



別売のレンズを
取り付けます。

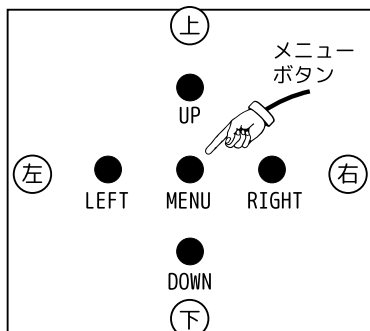
5. 設定画面

- メニュー画面の設定は本体の設定ボタン (P3 機能操作部：参照) で操作します。
- 「MENU ボタン」を押すと、画面上にメニュー画面が表示されます。
- メニュー画面上の文字が黄色となっている状態がカーソル表示項目となります。
- カーソルを移動させる場合は、「UP ボタン」「DOWN ボタン」を押してください。
- 設定項目や数値を変更する場合は、「LEFT ボタン」「RIGHT ボタン」を押してください。
- 項目を決定する場合は「MENU ボタン」を押します。
- 「アイコン」のある項目は次画面があります。「MENU ボタン」で次画面へ移動します。
- 前画面に戻る場合は、カーソルを「戻る」へ移動させ「MENU ボタン」を押します。
- 設定項目は、変更した時点で反映されます。画面を見ながら操作してください。

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

メニュー	
ENVIRON.	USER
レンズ	自動光量調整
フォーカス調整	オフ
露光	↕
逆光補正	↕
デイ&ナイト	↕
ホワイトバランス	↕
デジタルノイズ除去	中
イメージ	↕
モーション	オフ
システム	↕
終了	SAVE

- ENVIRON. - - - - - 設置環境を選択します。
- レンズ - - - - - 光量調整機能を選択します。
- フォーカス調整 - - - - - フォーカスゲージ画面を表示させます。
- 露光 - - - - - 明るさについて設定します。
- 逆光補正 - - - - - 逆光補正機能を調整します。
- デイ&ナイト - - - - - 昼夜の切替について設定します。
- ホワイトバランス - - - - - 映像の色味の調整を行います。
- デジタルノイズ除去 - - - - - 映像のノイズ除去機能を設定します。
- イメージ - - - - - 映像の表示について調整します。
- モーション - - - - - 動体検知機能の設定をします。
- システム - - - - - カメラのシステム設定を行います。
- 終了 - - - - - メニュー設定を保存または初期化します。
(SAVE ⇄ RESET)



5-1ENVIRON.

「OUTDOOR ⇄ INDOOR ⇄ USER ⇄ INCAND. LAMP ⇄ FLUOR. LAMP ⇄ IR-LED ⇄ CAR/NUMBER ⇄ DUSKY ⇄ FOG/SNOW ⇄ WINDOW」より設定できます。 ※USER 以外に設定した場合、変更できないメニュー項目があります。

5-2 レンズ

必ず「自動光量制御」で使用してください。

5-3 フォーカス調整

必ず「オフ」で使用してください。

5-4 露光

明るさやシャッタースピードを調整します。
中央のボタンを押し、次画面へ移動して各項目を設定します。

< 明るさ >

画面全体の明るさを「(暗)0 ~ 20(明)」より調整します。

< シャッタースピード >

- オート — ト : 「INDOOR/OUTDOOR/ぼやけ補正」から選択します。
- マニュアル (固定) : シャッタースピードを固定します。「1/30 ~ 1/30000」の間で選択します。
- F L I C K E R : 蛍光灯のフリッカ (50Hz 地域使用時) を低減します。

< デジタルスローシャッター >

低照度時のスローシャッター速度を、「x2 ~ x32/ オフ」より調整します。
※スローシャッター時には、動体に残像が出る場合があります。

< オートゲインコントロール >

オートゲインコントロールの設定数値を「(低)0 ~ 10(高)」に設定します。

< 戻る >

5-5 逆光補正

逆光に対する補正を調整します。
「オフ」逆光補正をしない状態です。このまま使用してください。

「ハイライト補正」光源など光の強い部分を黒く塗りつぶした状態で表示します。

< レベル > 塗りつぶし範囲を「(広い)0 ~ 20(狭い)」より調整します。狭く設定した場合、光源部分のみを塗りつぶします。

< カラー > 塗りつぶす色を「黒 / 白 / 黄 / シアン / 緑 / マゼンタ / 赤 / 青」より選択します。

逆光補正 (ハイライト補正)

レベル	10	—
カラー	BLK	
戻る		↶

「バックライト補正」逆光が強い場合に、背景の光源を抑制し手前の映像がよく見える

よう抑制する光源の位置に補正エリアを設定します。(下図参照)

< 水平 位置 >

枠が「(左)0 ~ 20(右)」の数値分、左右に移動

< 垂直 位置 >

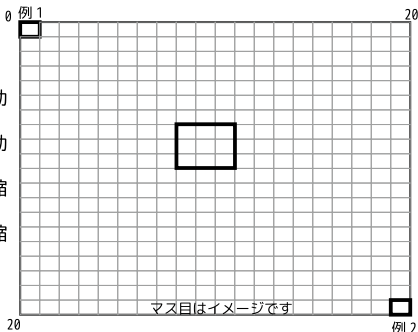
枠が「(左)0 ~ 20(右)」の数値分、上下に移動

< 水平サイズ >

枠が「(左)0 ~ 20(右)」の数値分、横幅が伸縮

< 垂直サイズ >

枠が「(左)0 ~ 20(右)」の数値分、縦幅が伸縮



初期値)

水平 位置 : 8
垂直 位置 : 7
水平サイズ : 3
垂直サイズ : 3

例 1)

水平 位置 : 0
垂直 位置 : 0
水平サイズ : 1
垂直サイズ : 1

例 2)

水平 位置 : 19
垂直 位置 : 19
水平サイズ : 1
垂直サイズ : 1

「WDR」機能を有効にする場合の強度をレベルの「低 / 中 / 高」から選択します。

※CVBS 出力の場合ビデオロスになります。

5-6 デイ&ナイト

※INDOOR 設定の場合、表示されないメニューもあります。

昼 / 夜のモード切替について設定します。

「外部」 / 「外部 1」

<D>N THRES>

デイ → ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り替えます。

<N>D THRES>

ナイト → デイモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り替えます。

<EXTERN SW>

EXTERN SW: 使用しません。

<切替待機時間>

デイ / ナイトモードの切替わる時間を「(速)0 ~ 20(遅)」より選択します。

<切替感度>

デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り替えます。

「オート」設定値に従い自動的にモードを切り替えます。

<しきい値>

AGC 機能が有効となる位置を「(低)0 ~ 20(高)」より設定します。

<マージン>

AGC 機能が有効となる前後の余白について「(狭)0 ~ 20(広)」より設定します。

<切替待機時間>

デイ / ナイトモードの切替わる時間を「(速)0 ~ 20(遅)」より選択します。

<切替感度>

デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低)0 ~ 20(高)」に切り替えます。

デイ&ナイト(オート)	
しきい値	10
マージン	10
切替待機時間	5
切替感度	16
戻る	↶

「カラー」常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照度モードで稼働します。

「モノクロ」常にモノクロモードで稼働します。「0 ~ 20」より適正値を選択します。

5-7 ホワイトバランス

映像の色みについて調整します。

<AWB>

○オート：オートでの使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、項目を変更するなど設定して環境に応じた映像に設定してください。

○オート 2：色味を見ながら選択します。

○ワンタッチ：中央のボタンを押し続けている間の映像でホワイトバランスを設定します。ボタンを離した瞬間の設定を保存します。

○マニュアル：(C-TEMP) 色温度を「5000K/8000K/3000K」より選択します。
(赤レベル / 青レベル) 赤味、青味を設定します。

AWB(マニュアル)	
C-TEMP	5000K
赤レベル	10
青レベル	10
戻る	↶

<彩度>

「模糊(0) ~ (20) 鮮明」より調整します。

5-8 デジタルノイズ除去

映像内のざらつき(ノイズ)を補正します。夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。設定は、「中 / 高 / オフ / 低」の中から選択します。

5-9 イメージ

カメラ映像の表示方法について調整します。

映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

<シャープネス>

映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。

「0(ソフト)～5(標準)～10(強調)」の間で設定します。

<ガンマ>

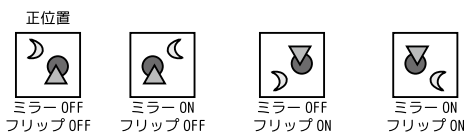
映像出力の明るさを補正します。「(明)0.45～0.75(暗)」の間で調整します。

<ミラー>

「オン/オフ」切り替えができます。「オン」の時、映像を左右反転にします。

<フリップ>

「オン/オフ」切り替えができます。「オン」の時、映像を上下反転にします。



<デジタルズーム>

現在の映像を拡大します。撮影中の映像を引き伸ばすため、「1.0x～16.0x」までの間で設定できます。

設定した数値で撮影を継続します。

<ACE>

映像の明暗差均等にするよう調整します。「オフ(標準)/低/中/高」から選択します。

<曇り除去>

○オフ：通常は「オフ」で使用します。

○オン：霧がかかった状態になりやすい環境の場合「オン」にします。明暗差を強くし、視界不良を軽減します。

・モード：「オート」と「マニュアル」があります。レベルを「中/高/低」から選択します。

<シェーディング>

○オフ：通常は「オフ」で使用します。

○オン：「レベル」より補正の強さを「0%～100%」に調整できます。

イメージ	
シャープネス	5
ガンマ	0.55
ミラー	オフ
フリップ	オフ
デジタルズーム	1.0X
ACE	オフ
曇り除去	オフ
シェーディング	オフ
プライバシー	🔒
戻る	🔍

5-9 イメージ

< プライバシー >①

表示させたくない部分をマスキングします。

○B 0 X: 四角形のマスク設定をします。

「OFF」⇔「ON」で切り替えます。「ON」の場合、別画面に切り替えて設定します。

○POLYGON: 多角形のマスク設定をします。

「OFF」⇔「ON」で切り替えます。「ON」の場合、別画面に切り替えて設定します。次のページで詳しく説明します。

プライバシー	
BOX	オフ
POLYGON	オフ
戻る	↩

- BOX -

BOX(プライバシー)	
エリアナンバー	0
エリア表示	オン
水平位置	12
垂直位置	2
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
Y LEVEL	10
CB LEVEL	10
CR LEVEL	10
TRANS	2
戻る	↩

< マスキングセル >

「0 ~ 15」より操作する BOX を選択します。

< マスキングモード >

「ON」⇔「OFF」で切り替えます。「ON」の場合、BOX 操作が可能です。

< 水平位置 >

「(左) 0 ~ 60(右)」左右に移動します。

< 垂直位置 >

「(上) 0 ~ 34(下)」上下に移動します。

< 水平サイズ >

「(狭) 0 ~ 40(広)」左右に伸縮します。

< 垂直サイズ >

「(低) 0 ~ 34(高)」上下に伸縮します。

< Y LEVEL >

「(黒) 0 ~ 20(白)」マスクの色を調整します。

< CB LEVEL >

「(黄) 0 - 20(青)」マスクの色を調整します。

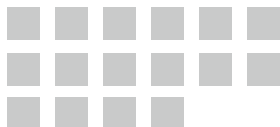
< CR LEVEL >

「(緑) 0 - 20(赤)」マスクの色を調整します。

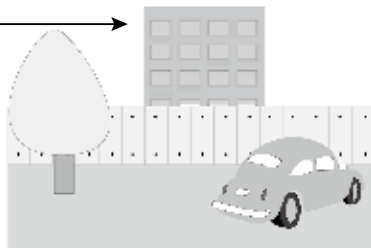
< TRANS >

「(不透明) 0 ~ 3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。

エリアナンバー (初期位置)



この様にそれぞれの窓にマスクをすることが可能です。



例) BOX12 の場合 (定位置 H12、V10・サイズ H3、V3)

< マスキングセル > を 12 にします。

上図の 12 の BOX の操作が可能になります。

水平位置の数字を小さくすると左に移動します。数字を大きくすると右に移動し、13 側の BOX に重なります。

垂直位置の数字を小さくすると上に移動し、6 側の BOX に重なります。数字を大きくすると下に移動します。

水平サイズの数字を小さくすると左に縮みます。数字を大きくすると右に広がり、13 側の BOX に重なります。

垂直サイズの数字を小さくすると上に縮み、数字を大きくすると下に伸びます。

(※H、V、共にサイズを「0」にした場合、直径 2mm 程度の「点」になります。)

※設置に関して、被写体となる不特定多数の個人のプライバシーを侵害することがないように、十分留意する必要があります。

Y、CB、CR レベルともに 10 の場合、薄い灰色になります。

Y、CB、CR レベルともに 20 の場合、ピンク色になります。

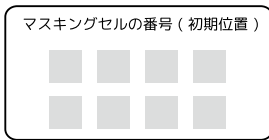
Y、CB、CR レベルともに 0 の場合、濃い緑色になります。

5-9 イメージ < プライバシー >②

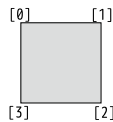
— POLYGON —

POLYGON(プライバシー)		< マスキングセル >	
→ エリアナンバー	0(0 ~ 7)	「0 ~ 7」より操作する BOX を選択します。	
エリア表示	オン / オフ	< マスキングモード >	
POS0-X	80	「ON」≠「OFF」で切り替えます。「ON」の場合、ポリゴン操作が可能です。	
POS0-Y	5	< POS0-X >	
POS1-X	88	「(左) 0 ~ 120(右)」【図1】の [0] が左右に伸縮します。	
POS1-Y	5	< POS0-Y >	
POS2-X	88	「(狭) 0 ~ 120(広)」【図1】の [1] が左右に伸縮します。	
POS2-Y	13	< POS1-X >	
POS3-X	80	「(低) 0 ~ 68(高)」【図1】の [1] が上下に伸縮します。	
POS3-Y	13	< POS1-Y >	
Y LEVEL	10	「(上) 0 ~ 68(下)」【図1】の [0] が左右に伸縮します。	
CB LEVEL	10	< POS2-X >	
CR LEVEL	10	「(左) 0 ~ 120(右)」【図1】の [0] が左右に伸縮します。	
TRANS	2	< POS2-Y >	
戻る	↩	「(上) 0 ~ 68(下)」【図1】の [1] が上下に伸縮します。	
		< Y LEVEL >	
		「(黒) 0 ~ 20(白)」マスクの色を調整します。	
		< CB LEVEL >	
		「(黄) 0-20(青)」マスクの色を調整します。	
		< CR LEVEL >	
		「(緑) 0-20(赤)」マスクの色を調整します。	
		< TRANS >	
		「(不透明) 0 ~ 3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。	

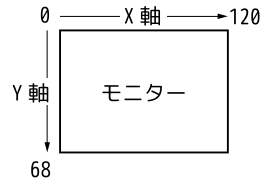
Y、CB、CR レベルともに 10 の場合、薄い灰色になります。
Y、CB、CR レベルともに 20 の場合、ピンク色になります。
Y、CB、CR レベルともに 0 の場合、濃い緑色になります。



【図1】マスキングセル



【図2】XY 軸



例) 何れかのマスキングセル (どのマスキングセルを使っても同じです。)

< 例①の場合 >

POS0-X	0
POS0-Y	0
POS1-X	50
POS1-Y	0
POS2-X	50
POS2-Y	50
POS3-X	0
POS3-Y	50

< 例②の場合 >

POS0-X	0
POS0-Y	0
POS1-X	120
POS1-Y	0
POS2-X	120
POS2-Y	68
POS3-X	0
POS3-Y	68

< 例③の場合 >

POS0-X	15
POS0-Y	20
POS1-X	30
POS1-Y	0
POS2-X	15
POS2-Y	15
POS3-X	0
POS3-Y	0

※全てのセルは X 軸と Y 軸に基づいてポリゴンを作成します。
BOX マスキングのような移動設定はできません。

5-10 モーション

カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。
 動体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。
 「オフ」初期値です。
 「オン」感度や感知エリアを設定ができます。

モーション	
DET WINDOW	↵
感度	5 —
MOTION OSD	オフ
TEXT ALARM	オフ
戻る	↵

※設定を始める前に必ず、<MOTION OSD>を「オン」に設定してください。
 動きに反応して、赤い枠がいくつも表示されます。

<DET WINDOW>

検知させるエリアを設定します。設定した枠の中だけ赤い枠が表示されます。
 初期値は画面全体が検知エリアになっています。

○WINDOW USE :

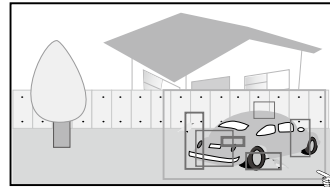
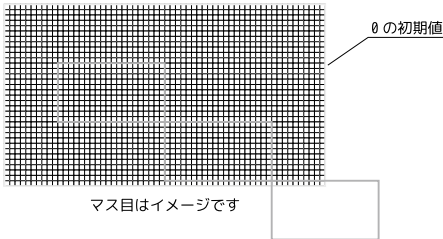
「0～4」の4種類のエリア設定が可能です。（それぞれ初期値が違います。）

DET WINDOW(0)	
WINDOW USE	0
WINDOW ZONE	オン
水平位置	0
垂直位置	0
水平サイズ	60
垂直サイズ	34
戻る	↵

DET WINDOW(1)	
WINDOW USE	1
WINDOW ZONE	オフ
水平位置	10
垂直位置	11
水平サイズ	20
垂直サイズ	11
戻る	↵

DET WINDOW(2)	
WINDOW USE	2
WINDOW ZONE	オフ
水平位置	30
垂直位置	22
水平サイズ	20
垂直サイズ	11
戻る	↵

DET WINDOW(3)	
WINDOW USE	3
WINDOW ZONE	オフ
水平位置	50
垂直位置	33
水平サイズ	20
垂直サイズ	11
戻る	↵



例)車の周りだけ動体検知枠を設定したとします。
 動体検知をすると、複数の四角い枠で動きを表します。

○WINDOW ZONE :

検知や設定する場合は「オン」、しない場合は「オフ」にします。

「オン」時、選択中の窓枠は、黄色い枠になります。すでに設定済の枠は緑色です。

○水平位置

枠が左右に動きます。画面で確認しながら「(左)0～60(右)」より数値を設定します。
 「0」が一番左になり「60」にした場合、枠は画面右側の外になります。

○垂直位置

枠が上下に動きます。画面で確認しながら「(上)0～34(下)」より数値を設定します。
 「0」が一番上になり「34」にした場合、枠は画面下側の外になります。

○水平サイズ

枠が横に伸縮します。画面で確認しながら「(狭)0～60(広)」より数値を設定します。

○垂直サイズ

枠が縦に伸縮します。画面で確認しながら「(低)0～34(高)」より数値を設定します。

<感 度>

検知感度を設定します。「(弱)0～10(強)」より設定します。

<MOTION OSD>

「オン」感知枠が表示されます。

「オフ」

<TEXT ALARM>

「オン」モーション感知時、「WINDOW0 MOTION」と表示されます。

「オフ」

5-11 システム

カメラのシステム部分の設定を行います。必要に応じて設定してください。

<通信>

- カメラ ID : 001「0 ~ 255」より選択します。
- ポーレート : 9600 使用する機器に合わせて選択します。
- PROTOCOL : PELCO-D 使用する機器に合わせて選択します。
- SAVE : 「NG->ENT」⇔「OK->ENT」
- ID DISPLAY : 「オフ」⇔「オン」

<IMAGE RANGE>

- USER : 手動で OFFSET 「(暗) 0 ~ 32 (明)」より調整します。
- FULL : このまま使用してください。
- COMP : 使用しません。

<フレームレート>

- 1080_30P : このまま使用してください。
- 720_30P : 使用しません。
- 720_60P : 使用しません。

<FREQ>

- 60HZ(NTSC) : このまま使用してください。
- 50HZ(PAL) : 使用しないでください。

<カラーバー>

- オフ : このまま使用してください。
- オン : 使用しません。

<CVBS>

- オン : このまま使用してください。
- オフ : アナログ信号です。オフを選択した場合、アナログ出力されません。

<言語>

- JPN : 日本語のまま使用してください。(他に韓国語、英語、中国語があります。)

<CAM TITLE>

- オフ : カメラタイトルを非表示にします。
- オン : カメラにタイトルを付けることができます。
 - *がある「0(初期値)」の文字をコントローラーの上下で「0、1~9/A~Z、スペース」より設定できます。
 - *は、コントローラーの左右で移動します。中央のボタンを押すと決定になり、システムの画面に戻ります。画面右上に変更したカメラタイトルを確認できます。

<SDI SEL.>

- EX-SDI をご使用の場合は、変更してください。
- HD-SDI : HD-SDI で出力されます。
- EX-SDI : EX-SDI で出力されます。
- ※下表も合わせてご覧ください。

<VERSION>

- このカメラのバージョンになります。

システム

通信	⇔
IMAGE RANGE	FULL
フレームレート	1080-30P
FREQ	60HZ
カラーバー	オフ
CVBS	オン
言語	JPN
CAM TITLE	オフ
SDI SEL.	EX-SDI ⇔
VERSION	470EX VS1A_V
戻る	⇔